

一の矢宿舎の活用法探る座談会

座談会参加者

◆雨宮護氏

筑波大准教授（シス情系、都市計画・建築計画）。2000 年筑波大第三学群社会工学類卒。07 年に同大学大学院システム情報工学研究科修了。博士（社会工学）。学生時代を一の矢宿舎で過ごす。

◆宮崎竜成氏

アーティスト。筑波大非常勤講師。全学群共通科目「アートデザインプロデュース演習」担当教員。今年 2 月に同演習の成果発表となる芸術祭「筑波 circulation 計画」を一の矢宿舎共用棟で開催。共用棟に残る浴場や食堂などを活用した多様な芸術作品を芸術専門学群の学生やプロのアーティストが展示した。

◆加藤悠介氏

筑波大障害科学学位プログラム博士前期課程 2 年。「留学生と日本人の間の "壁" をなくす」を目標に一の矢宿舎共用棟で活動する一般学生団体 CASA のマネジメントメンバー。長距離移動に車いすを使い、一の矢宿舎のバリアフリールームに居住。

◆大田守能氏

筑波大生物資源学類 3 年。入学以来一の矢宿舎に居住し、2 年次からは 2 人室単身用の居室に入居した。

◆新田智弘氏

筑波大学生部課長（プロジェクト推進担当）。宿舎リニューアルを担当。

◆島田貴之氏

筑波大学生部学生生活課主幹（厚生・宿舎担当）。



加藤悠介氏

一の矢の自然生かしたい

雨宮 学内には学

後も宿舎を残せる場合、コ

新田 宿泊施設の少な

かと思う。

新田 宿泊施設の少な

加藤 一の矢の活

新田 エアコンの設置や

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢の活

宮崎 新しいインフラを

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

クラファンで資金確保も

加藤 CASA の活動場

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や



新田智弘氏

売店の閉店は痛い

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

リニューアルは 3 段階で

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

共用棟の有効活用を

雨宮 一の矢宿舎

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

雨宮 これまで、学生や



雨宮護氏

雨宮 経営学部の

雨宮 経営学部の

筑波キャンパス北端に位置する一の矢宿舎居室数は筑波大の学生宿舎で最多で、単身の学生から留学生とその家族など多様な住人が暮らす。だが、かつてにぎわった食堂や浴場は既になく、1 月には売店も閉店した。筑波大は学生宿舎を平砂・超越エリアに集約する計画で、一の矢宿舎はいずれその役割を終える見通しだ。一の矢はこのまま寂れるばかりなのか。かわりのある学生や教職員に、活性化策について語り合ってもらった。【司会と構成は本紙記者・惣田堅斗】心理学類 2 年、座談会は中央図書館で 5 月 27 日に開催

一の矢宿舎とは

一の矢学生宿舎エリア 格的に運用されるように には一般棟 18 棟、世帯棟 5 棟、短期留学・ショー トステイハウス 8 棟の計 31 棟の学生宿舎が建ち並 ぶ。居室数は約 1500 室と、宿舎エリアの中で は最も多い。 1978 年に一般棟と 世帯棟、共用棟が整備さ れ、宿舎エリアの基盤が 形成された。87 年に留 生向けの宿舎棟が追加整 備され、2017 年度か ら「短期留学・ショー トステイハウス」として本 一時的に 50% を下回ったが、 回復傾向にある。入居者の 半数は留学生で、世帯棟や 2 人室単身用の居室でその 割合が高い。 学生生活課によれば食堂 や浴場は共用棟の整備にあ わせて設置されたことみられ る（正確な時期は不明）。 10 年に各棟にコインシャ ワーが設置されたが、同年 に食堂が、13 年に浴場が営 業を終了した。売店では野 菜や菓子から文房具、日用 品まで幅広く販売していた が、今年 1 月に閉店し、現 在は理容室と電気店のみが 営業している。



新田智弘氏

売店の閉店は痛い

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

リニューアルは 3 段階で

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

共用棟の有効活用を

雨宮 一の矢宿舎

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

雨宮 これまで、学生や

筑波キャンパス北端に位置する一の矢宿舎居室数は筑波大の学生宿舎で最多で、単身の学生から留学生とその家族など多様な住人が暮らす。だが、かつてにぎわった食堂や浴場は既になく、1 月には売店も閉店した。筑波大は学生宿舎を平砂・超越エリアに集約する計画で、一の矢宿舎はいずれその役割を終える見通しだ。一の矢はこのまま寂れるばかりなのか。かわりのある学生や教職員に、活性化策について語り合ってもらった。【司会と構成は本紙記者・惣田堅斗】心理学類 2 年、座談会は中央図書館で 5 月 27 日に開催

一の矢宿舎とは

一の矢学生宿舎エリア 格的に運用されるように には一般棟 18 棟、世帯棟 5 棟、短期留学・ショー トステイハウス 8 棟の計 31 棟の学生宿舎が建ち並 ぶ。居室数は約 1500 室と、宿舎エリアの中で は最も多い。 1978 年に一般棟と 世帯棟、共用棟が整備さ れ、宿舎エリアの基盤が 形成された。87 年に留 生向けの宿舎棟が追加整 備され、2017 年度か ら「短期留学・ショー トステイハウス」として本 一時的に 50% を下回ったが、 回復傾向にある。入居者の 半数は留学生で、世帯棟や 2 人室単身用の居室でその 割合が高い。 学生生活課によれば食堂 や浴場は共用棟の整備にあ わせて設置されたことみられ る（正確な時期は不明）。 10 年に各棟にコインシャ ワーが設置されたが、同年 に食堂が、13 年に浴場が営 業を終了した。売店では野 菜や菓子から文房具、日用 品まで幅広く販売していた が、今年 1 月に閉店し、現 在は理容室と電気店のみが 営業している。



新田智弘氏

売店の閉店は痛い

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

リニューアルは 3 段階で

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

共用棟の有効活用を

雨宮 一の矢宿舎

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

雨宮 これまで、学生や

筑波キャンパス北端に位置する一の矢宿舎居室数は筑波大の学生宿舎で最多で、単身の学生から留学生とその家族など多様な住人が暮らす。だが、かつてにぎわった食堂や浴場は既になく、1 月には売店も閉店した。筑波大は学生宿舎を平砂・超越エリアに集約する計画で、一の矢宿舎はいずれその役割を終える見通しだ。一の矢はこのまま寂れるばかりなのか。かわりのある学生や教職員に、活性化策について語り合ってもらった。【司会と構成は本紙記者・惣田堅斗】心理学類 2 年、座談会は中央図書館で 5 月 27 日に開催

一の矢宿舎とは

一の矢学生宿舎エリア 格的に運用されるように には一般棟 18 棟、世帯棟 5 棟、短期留学・ショー トステイハウス 8 棟の計 31 棟の学生宿舎が建ち並 ぶ。居室数は約 1500 室と、宿舎エリアの中で は最も多い。 1978 年に一般棟と 世帯棟、共用棟が整備さ れ、宿舎エリアの基盤が 形成された。87 年に留 生向けの宿舎棟が追加整 備され、2017 年度か ら「短期留学・ショー トステイハウス」として本 一時的に 50% を下回ったが、 回復傾向にある。入居者の 半数は留学生で、世帯棟や 2 人室単身用の居室でその 割合が高い。 学生生活課によれば食堂 や浴場は共用棟の整備にあ わせて設置されたことみられ る（正確な時期は不明）。 10 年に各棟にコインシャ ワーが設置されたが、同年 に食堂が、13 年に浴場が営 業を終了した。売店では野 菜や菓子から文房具、日用 品まで幅広く販売していた が、今年 1 月に閉店し、現 在は理容室と電気店のみが 営業している。



新田智弘氏

売店の閉店は痛い

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

リニューアルは 3 段階で

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

大田 壁面は面白いアイ

加藤 一の矢エリア周辺

雨宮 これまで、学生や

雨宮 これまで、学生や

共用棟の有効活用を

雨宮 一の矢宿舎

雨宮 これまで、学生や

雨宮 一の矢宿舎

雨宮 これまで、学生や

筑波キャンパス北端に位置する一の矢宿舎居室数は筑波大の学生宿舎で最多で、単身の学生から留学生とその家族など多様な住人が暮らす。だが、かつてにぎわった食堂や浴場は既になく、1 月には売店も閉店した。筑波大は学生宿舎を平砂・超越エリアに集約する計画で、一の矢宿舎はいずれその役割を終える見通しだ。一の矢はこのまま寂れるばかりなのか。かわりのある学生や教職員に、活性化策について語り合ってもらった。【司会と構成は本紙記者・惣田堅斗】心理学類 2 年、座談会は中央図書館で 5 月 27 日に開催

一の矢宿舎とは

一の矢学生宿舎エリア 格的に運用されるように には一般棟 18 棟、世帯棟 5 棟、短期留学・ショー トステイハウス 8 棟の計 31 棟の学生宿舎が建ち並 ぶ。居室数は約 1500 室と、宿舎エリアの中で は最も多い。 1978 年に一般棟と 世帯棟、共用棟が整備さ れ、宿舎エリアの基盤が 形成された。87 年に留 生向けの宿舎棟が追加整 備され、2017 年度か ら「短期留学・ショー トステイハウス」として本 一時的に 50% を下回ったが、 回復傾向にある。入居者の 半数は留学生で、世帯棟や 2 人室単身用の居室でその 割合が高い。 学生生活課によれば食堂 や浴場は共用棟の整備にあ わせて設置されたことみられ る（正確な時期は不明）。 10 年に各棟にコインシャ ワーが設置されたが、同年 に食堂が、13 年に浴場が営 業を終了した。売店では野 菜や菓子から文房具、日用 品まで幅広く販売していた が、今年 1 月に閉店し、現 在は理容室と電気店のみが 営業している。



新田智弘氏

売店の閉店は痛い

雨宮

記者の声



川畑悠成

葉が飛び交っていた。アナログ、デジタルを問わず情報を扱う上で数学が大事なことは理解できたので、理系の友人の助けも得

成績評価方法変更

フィードバックは歓迎 求められる主体的学び

新聞など紙媒体の情報メディアとデジタルメディアの共存や役割分担について学びたい。高校で新聞部にいた経験から、そう考えて知識情報・図書館学類に入学した。だが、待っていたのは、数学やプログラミングなど理系の必修科目だった。

そんな矢先に、今年度から成績評価方法を見直す、大学から通知があった。授業と別に実施していた「期末試験」による評価をやめ、「到達度確認」による評価にするという。教員は、小テストなどで学生の到達度を

学生から寄せられた質問にも、次の授業で答えられる。その他の授業でも、同様の対応をしてくれるケースがほとんどで、「学生の学習方法の改善やモチベーションの改善につながる」という成績評価方法変更の狙いに沿っていると感じる。ただ、日々の授業をこなして

いる。確認テストは期末テストと同様の位置づけなのだ。学生にとって期末試験廃止のメリットは、休み期間が増え、課外活動の充実などに充てられることだろう。従来は春A・B・Cなど各モジュールの授業時間とは別に期末試験期間が設けられていた。だが、確認テストは

各モジュールの授業時間の枠内で行われることになるからだ。その分、通常の授業時間が削られ、授業内容が薄くなってしまうという懸念もある。この点について加藤光保副学長(教育担当)は「時代と共に新しい知識が増え、学生が学ぶべき量は増えている。全てを授業時間で学ぶことはできず、教員も学生も取捨選択しながら、主体的に学習効率を高めていく必要がある」と話す。

成績評価方法変更を効果あるものにするには、学生の到達度の変化などを大学が定期的に把握して公表すること。また、その結果を踏まえて、学生と教員がより良い方向に進むよう授業のあり方を協議していくこと。それが求められるだろう。(筑波大学新聞副編集長・知識情報・図書館学類2年)

【2類1年・男性】強化や反則金導入は良いと思う。高校時代は電車通学だった。また、自転車の運転に慣れておらず、安全運転を心掛けていた。事故の抑制につながるならば、罰則の

【1類1年・男性】自転車は、常にブレーキをかけるように心掛けており、イヤホンもしていない。反則金が導入されるので、一層注意したい。

【2類2年・女性】下り坂でのスピードの出し過ぎに注意している。片手に荷物を持ちながら大学会館前の坂を自転車で登っていた時に、対向してきた

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

【2類2年・女性】曲がり角では歩行者がいないかを常に確認し、学内では常に徐行するようにしている。大学会館前の坂で接触事故がよく起きていると聞く。

【2類2年・男性】通学時は混雑するペデストリアンデッキを避けている。学内での交通違反を警察は検挙できないと思うので、学生の自転車マナーは改善しないだろう。

【1類1年・男性】大学会館前の坂は見通しが悪く、歩行者に気付くのが遅れて、ぶつかりそうになったことがある。自転車

筑波時評

計算機自然の空の塔

1970年の太陽の塔

大阪・関西万博が開幕し、「個人の視点で捉えた普遍性を夢洲で私、落合陽一のシグネチャーパビリオン「null」が中心に据えた万博」を見せている。これは1970年当呼吸を始めた。鏡面膜をまとう外殻は空と海と来場者の影を等価に取り込み、都市そのものを風景素材へと変換し、蠱ぎ、身体スケールを超えた生命のように振る舞っている。今回の万博で特徴的なのは中央に配置されたシグネチャーパビリオンである。巨大国家や多国籍企業が主語だった往年の万博ではなく、ひとりのアーティスト個人が、その身体と感覚を中心に据えた

た枠組みに依存せず、情報・ソフトウェア・アイデア・オーブ・ソース技術といった無形のひとりの万博ではなく、ひとりのアーティスト個人が、その身体と感覚を中心に据えた

め、狩猟採集から超加速文明までの年表が滝のように流れ落ちる。人間が主語だった歴史がわずかに軋んで計算機自然へパトンを渡す瞬間、私たちは自分の賢さが生命にとって「おまけ」にすぎないことを悟る。

そのプログラムを彩るのは来場者自身のデータから生成されたMirrored Bodyだ。分身は同じ声で問いかける。「あなたはいくまでを自分と呼ぶの

か。鏡像はゆづりの形を変え、固定化されたフィジカルティを解体していく。身体と環境の差分を溶かす。最後に黄金のロボットアームがミラーキューブを振り下ろし、人工知能(AI)が再構築した三波春夫の「さようなら」が響く。高度成長の「さようなら」に別れを告げ、鏡の森はヌルー一記号を脱いだ生の揺らぎへ観客を帰還させる。

私がこのパビリオンで提示する「計算機自然の空の思想」は、人間の認知限界を超えた計算機自然の台頭において本質的なニューラルネットワークは既に我々の知性を内包し始め、しかし同時に我々を空の容器へと変えていく。この新しいヒトリズムは自由の可能性を秘めている。無こそ最大の創造性であり、空であればこそ全てを内包できる。「null」はその二乗化された可能性、意識の閾値を超えた先の新たな生命様式と共存する覚悟のシンボルでもある。

【化学3年・女性】はつまづきできなかったが、ユーチューブでレシピを調べて作るとおいしくできている。肉は焼くだけで食べられるのいい。栄養が偏らないように、野菜と一緒だ。

【化学4年・男性】学生宿舎に入居していた頃、部屋が近い人たちが一緒に作っていた。休日の気が向いたときに自炊をしている。友人を自宅に呼び、振る舞いたいと考えていた。祖母から送ってもらったスパイスを

【心理1年・男性】休日の気が向いたときに自炊をしている。友人を自宅に呼び、振る舞いたいと考えていた。祖母から送ってもらったスパイスを

【芸術P前期2年・女性】節約のため週に3、4回は自炊をする。よく作るのは生姜焼き。豚肉を焼いて市販の生姜焼きのものをかけるだけで簡単だ。

落合陽一



落合陽一 准教授 (感性情報学) 図書館情報メディア系・准教授。東京大学学際情報科学府博士課程修了(学際情報学)の早期修了。博士(学際情報学)。2017年より現職。20年より筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター長。

お気に入りの自炊飯



イラスト＝橋本萌花(芸専4年)

親元を離れてくはやってきて、自炊を始めたという筑波大生も多いだろう。なにせ懐かしい。栄養のバランスや味を考え、調理に工夫を凝らすのも楽しい。お気に入りの自炊飯は何か。石の広場周辺で聞いた。(望月柚那比較文化学類1年、松尾有姫同2年、吉田花日日本語・日本文化学類1年、川畑悠成知識情報・図書館学類2年、穂田寛人1類1年)

【化学3年・女性】はつまづきできなかったが、ユーチューブでレシピを調べて作るとおいしくできている。肉は焼くだけで食べられるのいい。栄養が偏らないように、野菜と一緒だ。

【化学4年・男性】学生宿舎に入居していた頃、部屋が近い人たちが一緒に作っていた。休日の気が向いたときに自炊をしている。友人を自宅に呼び、振る舞いたいと考えていた。祖母から送ってもらったスパイスを

【心理1年・男性】休日の気が向いたときに自炊をしている。友人を自宅に呼び、振る舞いたいと考えていた。祖母から送ってもらったスパイスを

【芸術P前期2年・女性】節約のため週に3、4回は自炊をする。よく作るのは生姜焼き。豚肉を焼いて市販の生姜焼きのものをかけるだけで簡単だ。

【化学1年・男性】小学生の頃から両親を手伝って料理をしていた。ひき肉だけでつなぎは使わないが、たまにつなぎを使

【化学2年・女性】休日の気が向いたときに自炊をしている。友人を自宅に呼び、振る舞いたいと考えていた。祖母から送ってもらったスパイスを

【心理2年・男性】休日の気が向いたときに自炊をしている。友人を自宅に呼び、振る舞いたいと考えていた。祖母から送ってもらったスパイスを

【芸術P前期2年・女性】節約のため週に3、4回は自炊をする。よく作るのは生姜焼き。豚肉を焼いて市販の生姜焼きのものをかけるだけで簡単だ。

【化学3年・女性】はつまづきできなかったが、ユーチューブでレシピを調べて作るとおいしくできている。肉は焼くだけで食べられるのいい。栄養が偏らないように、野菜と一緒だ。

合唱 3 団体合同公演

個性あふれる曲で新人生歓迎



希望にあふれた「HEIWAの鐘」でフィナーレを迎えた 3 団体合同公演 (4 月 18 日、3A 棟で) = 惣田堅斗撮影

合唱団むむむりと男声合唱団メンネルコール、混声合唱団の 3 団体合同コンサートが 4 月 18 日に 3A 棟で開催された。3 団体の特徴を見比べ、その魅力を知ってもらうことを目的とした新企画で、今年で 3 回目の開催となる。各団体の個性が感じられる曲を 1

幕開けを飾ったのはむむ合唱団の 3 団体合同コンサート。幅広いジャンルの曲を扱い、一人一人が楽しく歌うことをモットーとする団体だ。幼稚園の卒園歌として知られる「思い出のアルバム」(本多鉄磨作曲・増子とし作詞)を優しい歌声で歌い上げ、新入生の緊張を和らげた。童謡の「春が来た」(岡野貞一作曲・高野辰之作詞)では、深みあるハーモニーで春の訪れを表現した。

続いて、メンネルコールが登場。男性のみで構成され、和気あいあいとした雰囲気を感じさせている。上を向いて歩こう(中村八大作曲・永六輔作詞)では、フィンガースナップを使って会場を盛り上げた。宮城県民謡「斎太郎節」では新入生も飛び入り参加し、会場全体に、こぶしの効いた力強いメロディを響かせた。

最後に混声合唱団が登場。詩と音楽の融合をテーマに日々練習を行っている。プログラムにはない、筑波大学生歌「常陸野の」をサプライズで披露し、会場を緊張感ある雰囲気にした。混声合唱組曲「心が愛にふるえるとき」から「少年」(千原英喜作曲、五木寛之作詞)では、アップテンポの曲調を歌いこなし、ピアノの力強い演奏とともに失われた故郷を追いかめる気持ちを表現した。

フィナーレには、3 団体合同で「HEIWAの鐘」(仲里幸広作曲・作詞)を披露。「平和の鐘は君の胸に響くよ」の希望に満ちたフレーズを調和のとれたアンサンブルで響かせた。公演を振り返って、メンネルコールの団長安尾優輝さん(エシス 4 年)は「新入生が 3 団体の特徴を知り、機会になっただけでなく、団体間の交流にもなった。これからも続けていきたい」と話した。

コンサートに訪れた伊藤楓太さん(物理 1 年)は、「むむむ合唱団の笑顔で歌う姿が印象に残っている。生で合唱を聞く機会はまだなかったためコンサートに来てよかった」と話した。(大竹翔二文学類 2 年)

「どしたん? 話きこか? 展」(芸専 4 年) ティータスで糸電話か? というフレーズは、下心を持って相手の話を聞くこととする男性を皮肉ったネットスラングだ。徳元さんは来場者にその言葉本来の意味を再解釈してもらおうと、展示を企画した。

展示に訪れた吉村桃子さん(社会学 2 年)は、「T+」は毎週見に来る。今回の展示は、見るだけでなく、体験できることがとても新鮮で楽しかった」と話した。(大竹翔二文学類 4 年、写真も) 関連写真

び付けたかった。芸専以外の学生からも興味を持ってもらえてうれしかった。身体表現を絡めた作品を作り続けたい」と語った。展示に訪れた吉村桃子さん(社会学 2 年)は、「T+」は毎週見に来る。今回の展示は、見るだけでなく、体験できることがとても新鮮で楽しかった」と話した。(大竹翔二文学類 4 年、写真も) 関連写真

落合研 10 周年記念展示会

「計算機自然の森で踊る」

【AXIS Gallery (東京都港区) で川畑悠成 1 知識情報・図書館学類 2 年、写真も。12 面に関連写真】落合陽一准教授(図情メ系)が主宰するデジタルネイチャー研究の 10 周年記念展示会「シンギュラってコンヴィヴィ・ポストユビキタスからデジタルネイチャーの 10 年、計算機自然の森で踊れ、さよならホモサピエンス」が 5 月 28 日〜6 月 2 日まで開催された。約 1200 人以上が来場した。

例えばコンピュータで音や光を制御すると、実物と見まがう映像を映し出すことができる。こうした人工物と自然物との相互作用で生み出される環境が「デジタルネイチャー」で、計算機自然とも呼ばれる。落合准教授は 2015 年にデジタルネイチャー研

研究室を開設し、人とコンピュータの共進化(コンヴィヴィアル)や社会と技術との関係などを探るプロジェクトに取り組み、展示会はその成果を一堂に集めたもので、四つの章で構成されている。第 1、2 章では研究室のアナログな写真の研究をし



学生の研究をテーマにした第 3 章の展示を見る鑑賞者ら (5 月 28 日、AXIS Gallery で)

ている学生の研究道具や、研究で使っているデスクがそのまま展示された。第 4 章では落合准教授が大学院の修士課程の頃に制作した作品を基にした「ヌルのためのモノドロジャー」が展示された。会場は暗闇で、その中を浮遊するシャボン玉が明滅する LED の光とともに、光ったり消えたりする。鑑賞者は暗闇を抜けて、時間と空間を漂う感覚に陥る。

展示会の経費はクラウドファンディングで賄われ、約 650 万円が集まった。展示会の図録や T シャツ、落合准教授が自ら展示会を案内する企画などが返礼品として用意された。展示統括を務めた研究室の小澤知夏さん(情報 P 前期 1 年)は「研究室にあるコードの束なども展示会場に配置し、物量で 10 年間の時間経過を表現した」と語る。また、もう一人の展示統括の山口果那さん(情報 P 後期 1 年)は「完成度をどこまで上げられるか不安だったが、良い展示になった」と話した。

展示の最終日には会場でも即興ダンスが披露された。徳元さんと飛び入りの 3 人が参加し、糸の隙間を縫うようなしなやかな動きや、糸をはじくなどユーモラスな仕草で観衆を魅了した。徳元さんは「幼い頃からダンスをしており、身体表現と展示ルームの空間を結

び付けたかった。芸専以外の学生からも興味を持ってもらえてうれしかった。身体表現を絡めた作品を作り続けたい」と語った。展示に訪れた吉村桃子さん(社会学 2 年)は、「T+」は毎週見に来る。今回の展示は、見るだけでなく、体験できることがとても新鮮で楽しかった」と話した。(大竹翔二文学類 4 年、写真も) 関連写真

た。次に、都市再開発が進む都心部と比較して衰退傾向にある郊外住宅地や地方都市の中心部で、空き家問題の研究に取り組みました。現在は、誰もが住み続けられる都市の条件を探る研究に取り組んでいます。一貫して都市や住宅・居住に関する研究を進めてきましたが、その原点は高校時代にありま

す。私は、水戸市の街中にある女子高に通っていましたが、ある時学校の前に高層マンションが建設されました。それまで、母校は鳥に覆われた

私、都市変化のメカニズム、都市変化に伴って生じた課題の解決、地域コミュニティの持続性などについて、地理学的な視点から研究を進めています。具体的には、まず、郊外化から都心回帰に変化する過程を、都心居住者の居住地選好やディベロップの供給戦略、社会経済的変化を手がかりに研究してきました。

一貫して都市や住宅・居住に関する研究を進めてきましたが、その原点は高校時代にありま

す。私は、水戸市の街中にある女子高に通っていましたが、ある時学校の前に高層マンションが建設されました。それまで、母校は鳥に覆われた

た。次に、都市再開発が進む都心部と比較して衰退傾向にある郊外住宅地や地方都市の中心部で、空き家問題の研究に取り組みました。現在は、誰もが住み続けられる都市の条件を探る研究に取り組んでいます。

一貫して都市や住宅・居住に関する研究を進めてきましたが、その原点は高校時代にありま

す。私は、水戸市の街中にある女子高に通っていましたが、ある時学校の前に高層マンションが建設されました。それまで、母校は鳥に覆われた

た。次に、都市再開発が進む都心部と比較して衰退傾向にある郊外住宅地や地方都市の中心部で、空き家問題の研究に取り組みました。現在は、誰もが住み続けられる都市の条件を探る研究に取り組んでいます。

原点

私は、都市変化のメカニズム、都市変化に伴って生じた課題の解決、地域コミュニティの持続性などについて、地理学的な視点から研究を進めています。具体的には、まず、郊外化から都心回帰に変化する過程を、都心居住者の居住地選好やディベロップの供給戦略、社会経済的変化を手がかりに研究してきました。

一貫して都市や住宅・居住に関する研究を進めてきましたが、その原点は高校時代にありま

久保倫子 助教 (人文地理学)



生命環境系・助教。筑波大学大学院生命環境科学研究科修士。博士(理学)取得。日本学術振興会特別研究員(DC・PD)、岐阜大学教育学部准教授を経て、2018 年より現職。国際地理学連合 2022 年若手研究者賞、令和 3 年度文部科学大臣表彰若手科学者賞など受賞。

比較文化学類の文化地理学コースに入り、都市

ぶらり短歌 筑波大

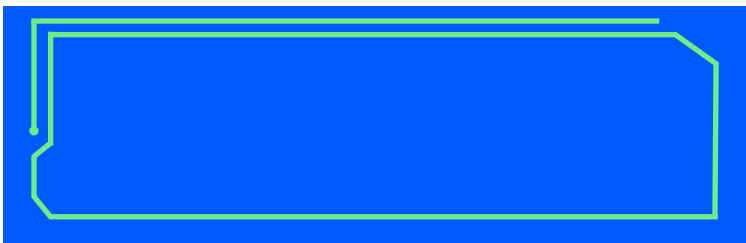


5 月 12 日、松美池で

訪れは音を待たずに桐の花のむらさきのひかりのようになたずむ

大学会館から一学への道、松美池のほとり。開学 50 周年の記念樹である桐にきれいな花が咲いた。1913(大正 3)年に編まれた詩人、北原白秋の第一歌集の題名は「桐の花」。白秋の青春が詠み込まれた歌集の冒頭にこんな印象的な小文がある。「はらからよわが友よ忘れえぬ人びとよ凡てこれわかし日のいとほしき夢のきればし」。私たちの大学生活も、きっと「わかし日のいとほしき夢のきればし」なのかもしれない。

(東風えまの文学類 4 年、写真も)



AIありきの時代に



金森由博教授

AIの専門家である生成AIの発展をどう受け止め、どのように活用しているのだろうか。人工知能科学センターの金森由博教授（シス）は「生成AIありきの時代がやってくる」と話す。

生成AIは、大量のデータを統計的に学習し、その結果の推論を重ね、新たなデータを生成するAIのこと。例えば人の画像を生成する。例えば人の画像を生成する。例えば人の画像を生成する。

生成AIは、大量のデータを統計的に学習し、その結果の推論を重ね、新たなデータを生成するAIのこと。例えば人の画像を生成する。例えば人の画像を生成する。例えば人の画像を生成する。

生成AIは、大量のデータを統計的に学習し、その結果の推論を重ね、新たなデータを生成するAIのこと。例えば人の画像を生成する。例えば人の画像を生成する。例えば人の画像を生成する。

事実確認が大事だ



齋藤長行教授

仙台大では2年前に生成AI利用のガイドラインを策定した。知識を深めるための利用を促しつつ、回答結果をそのまま使うと盗用などの不正につながることを注意喚起した。

現状の生成AIの利用動向を踏まえ、今後の見通しを立てる材料の一つとするため、ウェブによる全国調査を昨年3月に実施し、7月に結果を公表した。有効回答者は6939人だった。

生成AIの使用について対応について話を聞いた。

（聞き手・山本貴世）

生成AIの使用について対応について話を聞いた。



卒業生が手紙

私はいわゆる就職氷河期世代で、芸術専門学群卒業後、2年前に広島平和記念資料館の学芸職に就くまで、長年茨城県内でさまざまな仕事を経験してきました。転職は、相次ぐリストラで職探しに行き詰まり、うつうつと過ごしていた30代半ば、阿見町が新設した予科練平和記念館の臨時職員に就きました。予科練は「海軍飛行予科練習生」及びその制度の略称で、今の中高生にあたる若者に搭乗員としての基礎訓練をしていたこと、出身者には特攻隊員として出撃していた者も多かったことを知り、伝承する使命を感じて展示解説員になりました。

予科練平和記念館の臨時職員に就くまで、長年茨城県内でさまざまな仕事を経験してきました。転職は、相次ぐリストラで職探しに行き詰まり、うつうつと過ごしていた30代半ば、阿見町が新設した予科練平和記念館の臨時職員に就きました。予科練は「海軍飛行予科練習生」及びその制度の略称で、今の中高生にあたる若者に搭乗員としての基礎訓練をしていたこと、出身者には特攻隊員として出撃していた者も多かったことを知り、伝承する使命を感じて展示解説員になりました。

予科練平和記念館の臨時職員に就くまで、長年茨城県内でさまざまな仕事を経験してきました。転職は、相次ぐリストラで職探しに行き詰まり、うつうつと過ごしていた30代半ば、阿見町が新設した予科練平和記念館の臨時職員に就きました。予科練は「海軍飛行予科練習生」及びその制度の略称で、今の中高生にあたる若者に搭乗員としての基礎訓練をしていたこと、出身者には特攻隊員として出撃していた者も多かったことを知り、伝承する使命を感じて展示解説員になりました。

予科練平和記念館の臨時職員に就くまで、長年茨城県内でさまざまな仕事を経験してきました。転職は、相次ぐリストラで職探しに行き詰まり、うつうつと過ごしていた30代半ば、阿見町が新設した予科練平和記念館の臨時職員に就きました。予科練は「海軍飛行予科練習生」及びその制度の略称で、今の中高生にあたる若者に搭乗員としての基礎訓練をしていたこと、出身者には特攻隊員として出撃していた者も多かったことを知り、伝承する使命を感じて展示解説員になりました。

予科練平和記念館の臨時職員に就くまで、長年茨城県内でさまざまな仕事を経験してきました。転職は、相次ぐリストラで職探しに行き詰まり、うつうつと過ごしていた30代半ば、阿見町が新設した予科練平和記念館の臨時職員に就きました。予科練は「海軍飛行予科練習生」及びその制度の略称で、今の中高生にあたる若者に搭乗員としての基礎訓練をしていたこと、出身者には特攻隊員として出撃していた者も多かったことを知り、伝承する使命を感じて展示解説員になりました。



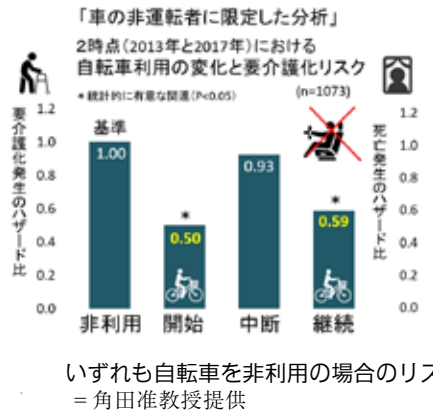
角田憲治准教授

自転車に乗って健康長寿の非運転者で効果高く

150分以上の4グループに分けて分析した。その結果、13年に短時間でも自転車を利用していただけの高齢者は、非利用者に比べてその後10年間の要介護化及び死亡のリスクが低かった。つまり、健康長寿だった。そして、車を運転しない高齢者でその傾向が高まって

その結果、13年に短時間でも自転車を利用していただけの高齢者は、非利用者に比べてその後10年間の要介護化及び死亡のリスクが低かった。つまり、健康長寿だった。そして、車を運転しない高齢者でその傾向が高まって

その結果、13年に短時間でも自転車を利用していただけの高齢者は、非利用者に比べてその後10年間の要介護化及び死亡のリスクが低かった。つまり、健康長寿だった。そして、車を運転しない高齢者でその傾向が高まって



戦後80年機に世界のあり方考えて



学芸員 神田麻衣子 さん

戦後80年機に世界のあり方考えて

戦後80年機に世界のあり方考えて

戦後80年機に世界のあり方考えて

戦後80年機に世界のあり方考えて

戦後80年機に世界のあり方考えて

戦後80年機に世界のあり方考えて

特別企画！！

筑波大学蹴球部の新体制



関東大学リーグの日本大戦で活躍を見せた 1 年生の矢田 (右) と布施 (5 月 9 日、筑波大学第一サッカー場で) = 川畑悠成撮影

昨年の天皇杯 2 回戦で当時 J1 首位の町田ゼルビアを破ったのに続き、今年 5 月の同大会 1 回戦では J2 RB 大宮アルディージャに勝利し、2 年連続で「ジャイアントキリング」を達成した筑波大学蹴球部。日本代表の三笥薫 (フライトン・令和元年度体育専門学群卒) が在籍していた 2017 年には、同大会で J1 リーク勢に 3 連勝してみせた。そんな大学チームが他にあるだろうか。蹴球部の今季の体制や新たな取り組みを取材し、更なる飛躍への展望を探った。

主将 山崎太新

なドリブラーだ。1 年時からレギュラーとして活躍してきたが、昨シーズンは股関節のけがでほとんど出場できなかった。山崎太新 (体専 4 年) だ。横浜 F コース出身で、学生最後の 1 年に全てをかける。主将に自ら立ちの起点となる仕掛けが得意。候補した。同期だった諏訪

間幸成 (J1 横浜 F・マリノス)、加藤玄 (J1 名古屋) を持っている。ピッチの上で良いパフォーマンスを出している。ただ、普段の立ち振る舞いから尊敬されるようになった。早くプロの道に進んだこと、シーズンスローガンは「蒼覇」。筑波大カラーである

フルチャイプールのユニフォームを着て、ピッチを駆け抜け日本一になるという意味を、「走破」という言葉にかけた。山崎は「今年は一人一人、多くの勝利を重ねることを目標に掲げる」。



強気なドリブルを得意とする主将の山崎 (昨年 8 月 3 日、筑波大学第一サッカー場で) = 川上真生撮影

「全員で『蒼覇』する」

期待の 1 年生 MF 矢田、DF 布施

主戦力のメンバー 3 人が 4 年生に上がらずにプロチームに加入し、戦力アップが懸念された蹴球部だが、新 1 年生がその懸念を吹き飛ばす活躍を見せている。MF 矢田龍之介 (体専 1 年) は相手の守備のすきを縫うようなスループスを通すなど、チャンスメーク能力に長けたボランチ。J1 清水エスパルスのユース出身で、プロの試合にも出場経験がある。大学での初戦となった関東大学リーグ第 1 節の国士舘大戦では、1 ゴールアシストを決め、好発進した。

「チームのため」を大事にする蹴球部の姿勢に引かれ、筑波大に進んだという。「連戦に耐えられるコンディショニング調整や筋力トレーニング」を重視する。DF 布施克真 (同 1 年) は、相手の攻めをシャットアウトする粘り強い守備が特徴の左サイドバック。高校サッカーの強豪、日本大藤沢高校 (神奈川県藤沢市) 出身で、今年の U20 (20 歳以下) 日本代表にも選ばれた。



小井土正亮准教授

蹴球部の選手は約 200 人。今年 5 月の天皇杯 1 回戦でも、プロ相手でもチャンスを与えない固い守りをみせた。前半 40 分には布施が右サイド

コーチと監督で役割を分け



ポジション練習に励む部員ら (5 月 29 日、筑波大学第一サッカー場で) = 山本貴世撮影

競争促しパターン探る

「本番だと思ってやろう」と声を出し、鼓舞し合っている。蹴球部の選手は、今年 5 月の天皇杯 1 回戦でも、プロ相手でもチャンスを与えない固い守りをみせた。前半 40 分には布施が右サイド

人々、このほかマネジメン トスタッフやコーチ、アナ リストとして約 20 人が所属している。選手はトップチーム (A チーム) から C2 チームまで約 30 人ずつが六つのカテゴリーに分かれて、それぞれ別の時間帯に練習している。

「今年、このチームにとって、小井土監督は、昨年からのメンバーが大きく変わり、フォーメーションの一つの確認がより大事になった。1 年生の志が高くなり、競争を促しながらいろいろなパターンを探っている。既にスタメンは 10 人以上試した」と語り、選手たちの一層の飛躍に期待を寄せた。

大学サッカーの価値向上



蹴球部のホームゲームには学外からも多くの人が応援に駆け付ける (昨年 8 月 3 日、筑波大学第一サッカー場で) = 川上真生撮影

は筑波大の学生団体のさまざまなパフォーマンスで試合を盛り上げている。今年度からは新たにクラブチケット制度を導入された。無料だったホームゲームが有料化し、得られた収益は各チームが運営費に充てられることになり、将来の施設整備などのために貯蓄にも回すという。マネジメントスタッフとしてチケットリングを管理している辻蒼史さん (障害 3 年) は「観戦の気持ちは減るかもしれないが、大学サッカーの価値を向上させる上で、チケットリングは重要な役割を果たしている」と語る。

やど祭 51年目の再始動

雨にも負けず



釈迦釈迦ポテトの列に並び笑顔を見せる学生ら（5月30日、平砂学生宿舎前で）＝鈴木華撮影

平砂学生宿舎を舞台にした第51回宿舎祭（やど祭り）が5月30日、6月1日に開かれた。本祭は5月31日の予定だったが、雨天で翌日に順延された。（山本ひよりⅡ比較文化学類1年、12面に関連写真）

今年のスローガンは「祭開始（再スタート）」。昨年の50周年を一区切りとし、伝統を守りながら、祭りを未来へとつないでいくという思いが込められた。

平砂共用棟南側のメインストリートには学群・学類や、サークルごとに計62店の屋台が軒を連ねた。1日午後には新入生が御興パフォーマンスでメインストリートを練り歩き、祭りを盛り上げた。

人文学類1年1、2クラスは、実行委員から集めた不用品を売る「やどかりユース」が5年ぶりに復活した。メインステージ横で

は、縁日の射的や輪投げが並んだ。

長野県佐久市から訪れた武田良博さん（55）は「実行委員を務める息子の活躍を見て来た。屋台の数はこちらん、個性豊かな出店やパフォーマンスに圧倒された」と話す。

実行委員長の秋谷良介さん（社工3年）は「イベントの一部は雨で中止になったが、参加した1年生の笑顔を見て、開催してよかったと思った。新入生の仲を深めるきっかけの場であり続けるために、後輩たちには祭りの伝統を受け継いでいってほしい」と語った。

今年4月から筑波大に留学中の韓国人学生は「学年も専門も異なる多くの日本人学生と出会えた。また、韓国人留学生の知り合いも増え、今後の生活の幅が広がった」と振り返った。

日本人の筑波大生は「韓流ドラマを見て韓国に興味を持った。今回のイベントでは、また韓国語での会話があつまで、もっと学びたいと思った」と話した。

事業運営責任者の責務を公さん（社学3年）は「多様な背景を持つ方々に参加していただき、日韓交流にとどまらない集まりになった。日本語と韓国語を切り口に、関心のある誰もが参加できるイベントを継続して開催していきたい」と今後を見据えた。（王生奏太、写真も）

新歓では開発の内容を説明することが主になる。だが、宇宙開発の用語は新入生にはなじみが薄いことが多い。今年は在籍メンバー同士で事前リハーサルを行い、説明が分かりやすいかどうかを確認した。

黒河さんは「新入生に壁を感じさせず、面白い」と意気込む。

今年の「結」では、新入生と在籍メンバーのつながりを深めることを意識的に心掛けたという。

新歓では開発の内容を説明することが主になる。だが、宇宙開発の用語は新入生にはなじみが薄いことが多い。今年は在籍メンバー同士で事前リハーサルを行い、説明が分かりやすいかどうかを確認した。

黒河さんは「新入生に壁を感じさせず、面白い」と意気込む。

今年の「結」では、新入生と在籍メンバーのつながりを深めることを意識的に心掛けたという。

新歓では開発の内容を説明することが主になる。だが、宇宙開発の用語は新入生にはなじみが薄いことが多い。今年は在籍メンバー同士で事前リハーサルを行い、説明が分かりやすいかどうかを確認した。

黒河さんは「新入生に壁を感じさせず、面白い」と意気込む。

今年の「結」では、新入生と在籍メンバーのつながりを深めることを意識的に心掛けたという。



新入生に式辞を述べる永田学長（4月5日、大学会館で）＝川畑悠成撮影

永田恭介学長は式辞で「幅広い学識と深い専門力を身に付け、世界に飛び出し、ヒトと地球の未来を切り開く先導者となるためのこれからの努力を鼓舞する」と激励した。

加瀬葵さん（芸専1年）は「高校生の頃から興味のあった商品パッケージのデザインなどを学びたい。予想のつかない授業に出会えることを楽しみにしている」と期待を語った。

岡田幸太さん（生物1年）は「キャンパスを見て回り、筑波大に入学したという実感を持てた」と話した。

悠仁さまは入学式に先立って報道陣の取材に応じ、「さまざまな分野の学



日本語と韓国語で会話を楽しむ参加者ら（4月16日、CEGLOCで）

日本語と韓国語での会話を楽しむイベント「第1回日韓Talk」が4月16日、筑波大グローバルコミュニケーションセンター（CEGLOC）で開かれた。日韓両国の学生や地域住民など約50人が参加した。

筑波大の教職員や学生らで構成する筑波大探求型国際交流プログラム推進委員会が共催した。司会進行は日韓両語でなされた。

参加者は4人1グループとなり、何度かメンバーを入れ替えながら交流した。参加者は、それぞれの言語レベルで日本語と韓国語を

日本語と韓国語での会話を楽しむイベント「第1回日韓Talk」が4月16日、筑波大グローバルコミュニケーションセンター（CEGLOC）で開かれた。日韓両国の学生や地域住民など約50人が参加した。

筑波大の教職員や学生らで構成する筑波大探求型国際交流プログラム推進委員会が共催した。司会進行は日韓両語でなされた。

参加者は4人1グループとなり、何度かメンバーを入れ替えながら交流した。参加者は、それぞれの言語レベルで日本語と韓国語を

日本語と韓国語での会話を楽しむイベント「第1回日韓Talk」が4月16日、筑波大グローバルコミュニケーションセンター（CEGLOC）で開かれた。日韓両国の学生や地域住民など約50人が参加した。

筑波大の教職員や学生らで構成する筑波大探求型国際交流プログラム推進委員会が共催した。司会進行は日韓両語でなされた。

参加者は4人1グループとなり、何度かメンバーを入れ替えながら交流した。参加者は、それぞれの言語レベルで日本語と韓国語を

日本語と韓国語での会話を楽しむイベント「第1回日韓Talk」が4月16日、筑波大グローバルコミュニケーションセンター（CEGLOC）で開かれた。日韓両国の学生や地域住民など約50人が参加した。

筑波大の教職員や学生らで構成する筑波大探求型国際交流プログラム推進委員会が共催した。司会進行は日韓両語でなされた。

参加者は4人1グループとなり、何度かメンバーを入れ替えながら交流した。参加者は、それぞれの言語レベルで日本語と韓国語を

日本語と韓国語での会話を楽しむイベント「第1回日韓Talk」が4月16日、筑波大グローバルコミュニケーションセンター（CEGLOC）で開かれた。日韓両国の学生や地域住民など約50人が参加した。

筑波大の教職員や学生らで構成する筑波大探求型国際交流プログラム推進委員会が共催した。司会進行は日韓両語でなされた。

参加者は4人1グループとなり、何度かメンバーを入れ替えながら交流した。参加者は、それぞれの言語レベルで日本語と韓国語を

4807人が入学

新歓ビラ配りも

令和7年度入学式・大学院入学式が4月5日に大学会館で開催され、学群2230人、大学院生2568人、理療科教員養成施設9人の新入生が新たな一歩を踏み出した。

入学式は2回に分けて実施され、生物学類に入学された秋篠宮へ夫妻の長男悠仁さまも第1回の入学式に出席した。

間が学べることに感謝しています。授業の合間には自転車に乗って移動しようと考えています」と述べられた。

式典後には、課外活動団

体などがベドストリアンデッキ泊りで新歓のビラを配る「新入生・齊歓迎」も催された。この日は好天で、キャンパス内の桜も満開と

なる中、入学を祝う声をかけられた新入生たちは笑顔でビラを受け取っていた。

（悠田堅斗、青野心平、川畑悠成）

日本語と韓国語での会話を楽しむイベント「第1回日韓Talk」が4月16日、筑波大グローバルコミュニケーションセンター（CEGLOC）で開かれた。日韓両国の学生や地域住民など約50人が参加した。

筑波大の教職員や学生らで構成する筑波大探求型国際交流プログラム推進委員会が共催した。司会進行は日韓両語でなされた。

参加者は4人1グループとなり、何度かメンバーを入れ替えながら交流した。参加者は、それぞれの言語レベルで日本語と韓国語を

日本語と韓国語での会話を楽しむイベント「第1回日韓Talk」が4月16日、筑波大グローバルコミュニケーションセンター（CEGLOC）で開かれた。日韓両国の学生や地域住民など約50人が参加した。

筑波大の教職員や学生らで構成する筑波大探求型国際交流プログラム推進委員会が共催した。司会進行は日韓両語でなされた。

参加者は4人1グループとなり、何度かメンバーを入れ替えながら交流した。参加者は、それぞれの言語レベルで日本語と韓国語を

日本語と韓国語での会話を楽しむイベント「第1回日韓Talk」が4月16日、筑波大グローバルコミュニケーションセンター（CEGLOC）で開かれた。日韓両国の学生や地域住民など約50人が参加した。

筑波大の教職員や学生らで構成する筑波大探求型国際交流プログラム推進委員会が共催した。司会進行は日韓両語でなされた。

参加者は4人1グループとなり、何度かメンバーを入れ替えながら交流した。参加者は、それぞれの言語レベルで日本語と韓国語を

日本語と韓国語での会話を楽しむイベント「第1回日韓Talk」が4月16日、筑波大グローバルコミュニケーションセンター（CEGLOC）で開かれた。日韓両国の学生や地域住民など約50人が参加した。

筑波大の教職員や学生らで構成する筑波大探求型国際交流プログラム推進委員会が共催した。司会進行は日韓両語でなされた。

参加者は4人1グループとなり、何度かメンバーを入れ替えながら交流した。参加者は、それぞれの言語レベルで日本語と韓国語を



日本語教育に絵本を

を学習した経験が役立っている。日以外では、全学の学生を対象とした芸術専門学群の芸術（絵本制作）の授業に力を入れている。「絵本を日本語教育に生かさないか」と思ったことがきっかけだ。イラストなどを活用すれば、言葉がよく分からなくても学習者は内容をつかみやすいと思う」という。

将来は大学院進学も検討しつつ、国際交流基金のような機関で日本文化を幅広く世界に紹介する経験を積みたいとも考えている。「日本語教育の勉強を応援してくれる人々の期待に応えたい」と、真剣な眼差しで語った。（松尾有姫Ⅱ比較文化学類2年、写真も）



追跡「結」プロジェクト

学生が中心となって超小型衛星「TSUKUTO」の開発を進める「結」プロジェクトも新歓の季節を迎え、今春は42人の新入生が加わった。学生代表の黒河一真さん（工シス2年）は「活気あふれる組織にしていきたい」と意気込む。

今年の「結」では、新入生と在籍メンバーのつながりを深めることを意識的に心掛けたという。

学生が中心となって超小型衛星「TSUKUTO」の開発を進める「結」プロジェクトも新歓の季節を迎え、今春は42人の新入生が加わった。学生代表の黒河一真さん（工シス2年）は「活気あふれる組織にしていきたい」と意気込む。

今年の「結」では、新入生と在籍メンバーのつながりを深めることを意識的に心掛けたという。

学生が中心となって超小型衛星「TSUKUTO」の開発を進める「結」プロジェクトも新歓の季節を迎え、今春は42人の新入生が加わった。学生代表の黒河一真さん（工シス2年）は「活気あふれる組織にしていきたい」と意気込む。

今年の「結」では、新入生と在籍メンバーのつながりを深めることを意識的に心掛けたという。



これからの活動が期待される新入生ら＝「結」プロジェクト提供

広報・渉外チーム新設

新入生42人加入

新入生42人加入

新歓祭 約 170 団体集う

ビラや展示で魅力発信

新入生歓迎祭（新歓祭）が 4 月 11 日に開催された。約 170 の学生団体が集まり、第一〜三エリアの教室や屋外にブースを出展し、展示やビラ配りを行った。石の広場や 1G 棟前に特設されたステージではこのうち約 20 団体がパフォーマンスを披露し、新入生らを盛り上げた。（山本貴世）

今年の新歓祭のテーマは「会、芸術系サークル連合会、生歓迎委員会（新歓委）が「ここで、誰になる？」。体など学生組織のメンバーと運営した。育会や文化系サークル連合 自主参加者で構成する新入 今ま、学生机を置くのみな



各団体からビラを受け取る新入生ら（4 月 11 日、第一エリアで）＝川畑悠成撮影

だった屋外ブースには新たにテントが貸し出された。また、音響装置を備えたステージが石の広場に加えて 1G 棟前にも設けられるなど、「お祭り感」を意識した演出がなされた。新歓委のメンバーが全ブースを撮影して回り、写真その場で X（旧ツイッター）やインスタグラムに投稿する新企画「即撮り

や時間を競う鳥人間コンテストへの出場を目指す「40 団体が出展。津軽三味線俱樂部無絃塾は三味線や琴の演奏体験、事前予告なしのライブを行った。ライブは用意していた約 20 座席が満席になる大盛況で、新入生は曲に合わせた拍手や掛け声で楽しんだ。代表の富澤美香さん（比文 3 年）は「新歓期間中は、着物の着付け体験やプロの講師による稽古などのイベントも用意した。元気に楽しく活動できる人に来てほしい」と話した。第二エリアにも約 20 団体が出展した。人力飛行機を携し、その魅力を高めていきたい」と語った。

「次号では、SF 作品のクロスレビューがしたいね。一筒井康隆の短編なんかどうかな？」今年 5 月中旬の夕刻、文化系サークル会館 2 階の活動場所に筑波大学 SF 研究会アルビレオのメンバーが集まり、6 月発行の会誌「HOTLINE」の中身を相談していた。さまざまな学年のメンバーが、率直に意見交換する姿が楽しげだ。

「もしも●だったら」という想像に科学的な設定を盛り込んでいくのが SF の面白さだと思う。ポケットモンスターだって SF と捉えることができる」と副会長村松亮さん（比文 4 年）は話す。サークルは来

年、発足 50 周年を迎える。サークル名の「アルビレオ」は白鳥座の二重星だが、なぜこの名前になったのかは伝わっていない。毎週月曜と木曜の午後 6 時半から、文芸館で SF 映画の上映会や小説の創作、イラスト制作などを楽しんでいる。超える蔵書には『アップルシード』（士郎正宗）『青心社』や『アフターマン』人類滅亡後の地球を支配する動物たち『ドゥーガル・ディクソン（旺文社）など入手が難しいものもあり、それを目当てに入会したメンバーもいるという。会誌の「HOTLINE」全国的には若者の SF 離れが進み、SF サークル

ペースで、小中学生 8 人を対象にした「SF 作りワークショップ」を開催した。子どもたちに SF 世界を自由にイメージしてもらい、そのキーワードを生成人工知能（AI）に入力して、画像化した。地球を丸のみするサメや怪物とロボットスーツに身を包んだ人間との戦いなど、さまざまな画像が生まれた。村松さんは「初めての試みで、手探りしながら準備を進めた。子どもたちとの交流の中でいろいろなアイデアが形になっていくのが楽しかった。また開催したい」と振り返った。発足 50 年に向けてサークルの歴史をまとめる作業も進めており、記念号の発行も計画中だ。「今までにないジャンルの創作に挑み、いずれば、つくばで文学フリマや討論会など SF のイベントを開催したい」と村松さんは笑顔を見せた。（山本貴世 国際総合学類 3 年）

マ校で初のスポデー

学生の発案で開催

マレーシア・クラランプールの筑波大学国際サイエンス・デザイン専門学群マレーシア校で 4 月 26 日、初めてのスポーツ・デーが開催され、学生や教職員とその家族、友人ら約 50 人が参加した。実施された競技は二人三脚、だるまさんが転んだ、借り人競争、玉入れ、選抜リレーの計 5 種類。参加者



チームカラーの T シャツを着てだるまさんが転んだを楽しむ参加者ら＝マレーシア校提供

S F 研究会アルビレオ

「次号では、SF 作品のクロスレビューがしたいね。一筒井康隆の短編なんかどうかな？」今年 5 月中旬の夕刻、文化系サークル会館 2 階の活動場所に筑波大学 SF 研究会アルビレオのメンバーが集まり、6 月発行の会誌「HOTLINE」の中身を相談していた。さまざまな学年のメンバーが、率直に意見交換する姿が楽しげだ。

現在のメンバーは約 20 人。今年は 1 年生約 10 人が加わり、例年よりもメンバーが増えた。活動場所の本棚には歴代メンバーが持ち寄った大量の SF 作品が収められている。1000 冊を

E は年 3 回発行。次で 150 号の節目を迎えているという。そうした背景に、最近では他大学との交流や、学外イベントへの参加を増やしている。今年 3 月には、つくば駅前のイベントス

あいにくの雨に見舞われたが、2 日間の日程を無事に終えた。（松尾有姫 比較文化学類 2 年）

学外イベントも積極開催

を出すなど全体の手まわりがなかったが、「話し合いを重ね、最終的には一丸となって準備を進められた」と吉田さんは話す。

また、カリードさんは「他の学生にも運営の仕事を頼みたい」という学生の提案から今回の開催が決まった。企画・運営を中心になって進めたのは吉田龍生さん（学際専 1 年）とク・カリードさん（同 1 年）。提案段階では、日本人学生とマレーシア学生が別々に案

う途中に容疑者を目撃した学生は「初めは何が起きているのか理解できなかったが、教室に着いた後にパトカーのサイレンを聞き、事件だったのだと思った。学生に危害が加えられなくてよかった」と話した。（玉生泰太

平砂宿舎に全裸男 公然わいせつで現行犯逮捕

つくば署は 5 月 1 日、自称つくば市在住の男性医師（39）を公然わいせつ（39）で現行犯逮捕した。逮捕容疑は、同日午前 10 時ごろ、筑波大の平砂学生

同宿舎を出て授業に向か

Who's Who?

筑波大女子ラグビーチームの発足に貢献

星 静

さん（体育P2年）



フューチャーブルーのジャージで早稲田大と対戦する星さん＝本人提供

筑波大にも女子ラグビーを根付かせたい。抱き続けてきた夢の実現に向け、今年3月、大きな一歩を踏み出した。

筑波大ラグビー場で開かれたイベントで、自らが主導して立ち上げた筑波大女子ラグビーチームが初めての試合（人制）

を早稲田大ラグビー蹴球部女子部と行い、34―12で勝利を収めた。

「つくばで試合ができたことがうれしい。多くの観客にラグビーをする姿を見てもらえて良かった」と喜びを爆発させた。ラグビー好きの父親の影響

筑波大に進んだのは、小学生の時に全国大学ラグビー選手権の決勝に出場した筑波大の試合に感動した。

筑波大に進んだのは、小学生の時に全国大学ラグビー選手権の決勝に出場した筑波大の試合に感動した。

筑波大生として試合がしたい

スポーツビジネスの視点で研究も

を見たことがきっかけだ。「ラグビーと勉強の両立を実現する姿に憧れた」という。

体育専門学群に入学後はラグビー部に所属したが、女子チームはなかったため、同じ茨城県内の流通経済大女子チームに入り、試合に出場した。それでも「筑波大生としてつくば市でも女子ラグビーができる環境を」という気持ちは持ち続けた。

地域女子ラグビー団体を立ち上げ、中高大学生で練習会を開催。いつかは筑波大としての試合を、と思いながら2年間続けた。その夢を実現できるかもしれないと感じたのは大学院進学を控えた昨年3月。筑波大の学群と大学院に知人のラグビー経験者9人が在籍することになったのだ。つくばで試合を開催しようよ」と全員に声をかけ、一緒に練習を始めた。手分けしてスポンサー募集活動やシャツ製作を行い、茗溪会などから練習やシャツの作成に必要な

経費の支援も受けることができた。シャツは、筑波大伝統の水色（フューチャーブルー）を基調にピンクも加え、「自分たちらしさを演出した」と語る。

ラグビーとの両立を目指した勉強も手を抜かなかった。学群4年の卒業研究では、ラグビーに多いハムストリングの肉離れの予防方法をテーマにした。ニュージランドのチームの充実した医療体制が頭にあった。大学院では、スポーツ産業学の研究室で、女子ラグビーの観客を増やす方法を探っている。

「チームの医療体制を充実するなど女子ラグビーの環境整備には、資金獲得が欠かせない。多くの人に支えられている競技だからこそ、観客を増やし、チーム運営を持続可能なものにすることに貢献したい」。大学院修了後は、スポーツビジネスの現場に出て、女子ラグビー界を盛り上げるつもりだ。

（青野心平Ⅱ物理学類3年）

次号は

10月1日（水）

発行予定です

発行所Ⅱ筑波大学印刷Ⅱリフコム

◆ ほか編集部員20人情報・図書館学類2年

■筑波大学新聞編集部

▽編集代表Ⅱ鴨志田公男（筑波大学・教授Ⅱサイエンスコミュニケーション）

▽編集長Ⅱ山本貴世（国際総合学類3年）▽副編集長Ⅱ松尾有姫（比較文化学類2年）川畑悠成（知識情報・図書館学類2年）

【編集・発行】

■筑波大学新聞編集委員会

▽委員長Ⅱ内海真生（生環系・教授Ⅱ水環境生態工学）▽副委員長Ⅱ中澤秋夫（学生部長）▽委員Ⅱ秋山肇（人社系・助教Ⅱ憲法・平和研究）、嵯峨寿（体育系・准教授Ⅱレジャー・スポーツ産業論）、永森光晴（図情メ系・講師Ⅱセマンティックウェブ・メタデータ）

人間学類 50 周年記念誌発行



卒業時と50周年記念、二つの記念誌を手につく小川さん（6月12日、総合研究棟Dで）＝惣田堅斗撮影

1面へ

T+ 展示とダンスで表現



展示ルームで即興ダンスを披露する徳元さん（4月18日、T+で）＝松尾有姫撮影

5面へ

落合研 10 周年展示会



落合陽一准教授制作の「ヌルのためのモノドロジー」（5月28日、AXIS Galleryで）＝川畑悠成撮影

5面へ

第 51 回 宿舍祭



前夜祭の最後をかざった火文字（5月30日、平砂宿舍で）＝鈴木華撮影

10面へ

学内総合

学芸

学芸

学生生活